

# 進学・JASSO 奨学金に関する よくある質問QA No.1

みどり清朋高校 進路指導部

## 進学について

Q1：AO入試って何ですか？

A1：令和2年度から総合型選抜入試（＝AO入試）と名称が変わりました。

面接や小論文、志望動機や適性、入学への意欲など総合的な人物評価で選抜する入試制度です。  
学力試験が実施されない場合も多いです。

Q2：AO入試って何校でも受けられますか？

A2：各大学・短大・専門学校で、早いところでは6月頃から始まるエントリーは複数校にしてもかまいません。ただし、9月以降に受験したい学校に出す最終出願は1校のみの専願です。

Q3：指定校推薦って何ですか？

A3：各大学・短大・専門学校が本校に人数と資格（評定平均など）を指定して推薦生徒を募集する入試制度です。どの学校から募集が来ているかは8月下旬に発表します。

学力試験が実施されない場合が多いですが、推薦人数は1～2名という学校がほとんどなので、希望者が多い場合、推薦生徒を校内選考します。

Q4：指定校推薦の校内選考って、何か試験でもするの？

A4：いいえ、特別な試験や面接はしません。

1年生から3年生の1学期までの評定平均の高い方の生徒を選びます。同じ評定平均の場合は、入学してからの欠席日数の少ない方の生徒を選びます。

Q5：AO入試と指定校推薦は併願できますか？

A5：どちらも専願（合格したら辞退できない）なので、できません。

Q6：指定校推薦で誰も応募者がいなかったら、資格基準を満たしてなくても推薦してもらえるの？

A6：いいえ、評定平均などの基準を満たしていない生徒は、推薦枠が空いていても推薦しません。

Q7：公募制推薦って誰でも推薦してくれるの？

A7：はい、希望する生徒は基本的に全員推薦します。

Q8：大学・短大・専門学校の受験ってどうすればいいの？

A8：各自で各学校の応募書類を取り寄せ（各学校に直接行くか、書店で買うなど）、必要書類を用意し、自分で応募します。高校が仲介するのは指定校推薦のみです。

# 日本学生支援機構(JASSO)奨学金についてQ A

Q1：入学金や授業料って、入学してから払うの？

A1：いいえ。合格発表があってから1～2週間以内に納入する場合がほとんどです。  
従ってAO入試や指定校推薦で合格した場合、早い人では10月中に90万～100万円ほどのお金が必要になります。納入できなければ、合格は取り消されます。

Q2：奨学金で入学金や授業料を払えますか？

A2：いいえ、払えません。奨学金は入学後の5月から申請した生徒の口座に振り込まれます。  
実際に入学する以前に納入する入学金や授業料には間に合いません。

Q3：入学金や授業料の準備ができないのですが、どうしたらいいのですか？

A3：銀行の教育ローンや「国の教育ローン」の利用を考えてみてください。ただし、これらは保護者の借金になります。

「国の教育ローン」は審査が厳しいので、誰もが借りられるわけではありません。また、申し込んですぐにお金が振り込まれるわけではありません。最低でも1か月の余裕はみてください。従って、合格通知が来てからでは間に合いません。

奨学金の採用が決定した人には「ろうきん」が「入学時特別増額貸与奨学金」を担保に入学前にお金を貸してくれる制度もありますが、奨学金の採用決定が12月以降なので、AO入試や推薦入試には間に合いません。

↓大阪府のホームページにある色々な奨学金や教育ローンの一覧  
<http://www.pref.osaka.lg.jp/kotogakko/syogaku201904/index.html>

Q4：給付型の奨学金って誰でも申し込めるんですか？

A4：はい。進学に意欲的な生徒であれば、誰でも申し込めます。  
ただし、保護者の収入状況の審査が厳しいので、申し込めば誰でも採用されるわけではありません。

Q5：合格後に経済状況が急変した場合、後から給付型の申し込みはできますか？

A5：できません。給付型の申し込みは本校で生徒が行うスカラネット(パソコン入力)のときのみです。

Q6：奨学金でどれくらい借りればよいか分からないのですが、金額は変更できますか？

A6：はい。奨学金の正式な申し込みは、進学先に入学してからになります。その時に金額の変更はできません。

Q7：進路変更などで進学をあきらめた場合、奨学金はどうなるのですか？

A7：奨学金の正式な申し込みは進学後なので、進学しなかった場合、採用は無効になります。

他に質問のある場合は、みどり清朋高校ホームページの「お問い合わせ」からメール投稿してください